



定 一 部 金 貳 錢
 廣 告 五 號 十 二 休 日 曜 大 祭 禮 島 縣 石 城 郡 平 町 長 橋 町 三 五
 料 告 字 語 一 行 五 十 錢 日 刊 日 曜 大 祭 禮 島 縣 石 城 郡 平 町 長 橋 町 三 五
 日 刊 日 曜 大 祭 禮 島 縣 石 城 郡 平 町 長 橋 町 三 五
 日 刊 日 曜 大 祭 禮 島 縣 石 城 郡 平 町 長 橋 町 三 五
 日 刊 日 曜 大 祭 禮 島 縣 石 城 郡 平 町 長 橋 町 三 五

刊夕日三十二月二十

常 警 每 日 新 聞
 幸 福 の 道 へ
 三 宅 花 岡

ほんごに自分を、自分の有
 り丈の力の上に見出した
 時、真に自分の据ゑた土臺
 の上に自分の殿堂を築きあ
 げた時、其れが、塵にも芥
 にも汚がされないで、嚴然
 として眼前に聳え立つたの
 を見た時、岩石の山、草深
 き廣野、荒れ狂ふ大浪の上
 を汗もしとどになつて乗り
 越え漕ぎぬけて、遂に思ふ
 處に達した時、我々は先づ
 幸福の第一歩を踏み得た事
 と感附かすには居られます

まい。今までの多くの女性
 は、幸福を他方視して、親
 にすがり、夫にたより、子に
 頼んで幸福を得ようとした。
 幸は決して他方で得ら
 れるものではない。真直にす
 るんで行き、種々の障害物
 をも除き盡して、自力で獲
 得しなければならぬので
 した。

君子は徑よりせず、とい
 ふ語は何の場合にも應用さ
 れますが、殊に幸福を得る
 道はこれより外にありませ
 ぬ。こそこそ裏道や間道か
 ら行くやうな事では、到底
 幸福への道には到着されま
 せん。

昔の人はよい言葉を澤山
 教へておいてくれました。
 人生は七転び七起きといふ
 事も、よく人の一生の運命
 をいひ現はしてゐます。轉
 ぶ方には七といひ、七に對す
 る八として、起きるといふ
 順境の方に一ツ丈け難を殖
 やしてある所に最後の所望
 があります。

幸福の道の行き止まりは
 先づ其處でせう。轉ぶとい
 ふ比較がなければ何を以て
 起る事の幸福を感せられま
 せう。つまり轉ぶは起る準
 備、苦は樂の種といふ意義
 になるのです。(つづく)

紀念石、彫刻石
 建築請負硝子
 自動車用鏡形板
 厚物硝子各種
 建築請負硝子
 自動車用鏡形板
 厚物硝子各種

結晶硝子 茶室障子
 加工硝子 帶戸中硝子
 模様硝子 帯戸中硝子
 平町橋小路(鹽屋本店向)
 皆川硝子結晶加工工場
 白岩硝子店
 平町土橋通り

喜多林之助
 平町月見町

建築請負硝子
 自動車用鏡形板
 厚物硝子各種

結晶硝子 茶室障子
 加工硝子 帶戸中硝子
 模様硝子 帶戸中硝子
 平町橋小路(鹽屋本店向)
 皆川硝子結晶加工工場
 白岩硝子店
 平町土橋通り

移轉御披露
 牛豚肉大賣出し

拜啓向寒の砌各位皆々様に
 は益々御多祥之段慶賀の至
 りに奉存候陳者いよ、食
 肉の季節とも相成營業擴張
 のため左記の所へ移轉仕り
 品質第一 を商是と
 致し販賣可仕候間舊に倍し
 御引立の程偏に奉懇願候
 尚ほ開店に付特價を以て御提供可
 仕候多少に拘はらず御買上被下度
 奉願上候
 當十二月十一日より四日間
 平町字白銀町 (平町場スグ前)
 牛豚肉問屋
 大塚吉藏

第二病室
 増設

院長 醫學士 高久
 副院長 新潟醫學士 赤羽
 藥局長 藥劑師 佐竹
 平町田町電話三一五番

高久病院
 美術寫真引伸専門
 齊藤寫真館
 平町三丁目 電話三五九番呼出し

忘年新年
 大、小、に不拘特に勉強致し
 ますから相變らず御用命を御
 願申上ます
 平 驛 前
 電長二二二番

館新丸

牛 べな
 上なべ 一人前 四十錢
 本コース 一人前 六十錢

鳥 べな
 モツなべ 一人前 五十錢
 上なべ 一人前 六十錢

右充分に勉強振りを發揮し候積りに
 付き是非一度御試食を賜り度く候
 尚ほ一般洋食は従前通りの値段に改正し
 平町一丁目横町 (電話六二〇)

カフェー、タヒラ

三井の特賣品
 特製品
 男モス長襦袢 特價 金十一圓五十錢
 本甲斐絹羽織裏 特價 金貳圓五十錢
 シヨル、本コート、トンビ大廉賣

三井吳服店

モト一ル
 電氣機械器具各種材料販賣
 電燈電力工事設計並ニ請負
 製作ハ日立製作所

販賣ハ磐城工業商會
 株式會社日立製作所特約店
 東京電氣株式會社特約店

器歴とルト一モ
 すまじ致を理修の
 目丁四町平線警常
 番八一一話電
 會商業工城磐
 助治佐村中

平砂糖商同業組合 (いろは順)
 伊勢屋商店 平町四丁目 電話四五番
 小川屋商店 平町二丁目 電話二三番
 大室屋商店 平町三丁目 電話二三番
 河内屋商店 平町一丁目 電話二四〇番
 吉田屋商店 平町新川町 電話二五番

境屋商店 平町一丁目 電話一五〇番
 百澤商店 平町四丁目 電話二二番

可愛イ 坊チヤン
 マンコト
 オールコート
 種々富豊ニ取揃へマシタ
 婦人シヨール珍柄種々

ツルヤ洋品店
 電話百四十番
 平町四丁目

肉一品料理店
 安く美味なのは
 兎肉の特長です
 「兎肉の罐詰は一名月見羹
 東京三越にて賣出し好評
 の罐詰です御注文次第遠
 近に拘らず出前迅速に配
 達致します」

公設市場
 平町役場前
 (電話呼二五四番)

松吉屋本店
 石城郡平窪村
 電話二四二番

正札堂の既
 製洋服と羅紗物
 例に依つて既製洋服
 と羅紗物は正札堂へ
 お越し下さい

正札堂洋服店
 常盤橋平町四丁目停車場通
 鐵道省私服御用
 須藤房教

洋服と羅紗物は正札堂の既製洋服と羅紗物
 例に依つて既製洋服と羅紗物は正札堂へお越し下さい

冬の休みには 家庭の手助けを

櫻井磐女校長語る

社会生活を味ふ意味で

廿五日から二週間、学校の寒中休暇が始まるが言葉は寒中休暇でも事實は寒い時ではない、女學生は家庭に歸つて歳末多忙の時だから親の手助けをして専ら生活を味はひ春は一緒に新年を祝つて遊び社会生活を味はふ意味の休暇であることはいふまでもない、女學生として注意すべきは第一に歳末は色々興味ある催しがあるが

意味を

知らぬため段々捨てる傾向があるのはいけないことで、松竹の意味、鏡餅の飾りつけとその意味を諒解して行へば大變面白くものだ百八煩惱もたゞ除夜の鐘では面白くない、何ゆゑに鐘が鳴るかとか考へて 過ぎさねばならぬ、第二に家庭の決算期であつて子供も一緒にたつて家庭生活の全體を諒解する時だまた室内の飾りつけ等も單に床の間の軸を替へただけでは

気分が

變るものだから物は置きやうで新らしい気分になるから前年と違つた新趣向に整頓する等家庭の手助けにならねばならぬと磐城高等女學校校長櫻井

借家の懇親

社会の好範

家主の

世の多くの家主と借家人との間柄はさうも圓滿を欠く嫌ひがあるに拘らず平町に三百戸以上の貸家を有する加藤丈夫氏の白銀町に於ける八十戸の店子は此程中合せを爲し一月二日水戸屋旅館に加藤氏及び嚴父を招待し新年相互懇親會を催す由

砂糖組合が

機宜の申合

品質と目方に注意

勤儉貯蓄虚禮廢止の聲の高い折柄であるが歳末年始贈答など虚飾にわたらぬ實用品を人間に贈答し其親しみを増すと云ふ事は實に美しい習慣である、この意味からか歳末年始の贈答品としては一般家庭に重寶で且つ立派な贈物として一般に砂糖の賣れ行きのよい所から平町の砂糖商同業組合にては此際確實と信用とを標榜して販賣を爲さねばならぬと此程協議會を開き品質と目方に注意する事を申合せた由

金額上らず

二期の漁獲高

秋刀魚を中心とする今秋期における石城沿岸の漁況は變化多き季節であつたが潮流平穩で漁群沿海に接近し第三期中の漁獲高は九十八萬三千五百八十八尾、六十一萬四千八百三十一尾で昨年比し廿三萬二千二百八十尾の豊漁であるが價格においては五千三百四十圓を減收した、これは主

榮光神にあれと

異國情調の漂ふ

クリスマスの準備

いとたかきところには榮光神にあれ、地には平和、人には恵みあれと千九百二十五年前の往昔猶太の荒野に天使の謳へる救世主出現を思ふ星つく聖夜は來た平町に於ける各教會の日曜學校では裝飾やら練習やらで忙しく堂の内には早くも異國情調が豊に漂ふてゐる廿六日の夜開かれる南町裡日本

飛降り氣絶

列車は止る

二十二日午前七時頃磐城東線小川郷驛を發した上り旅客列車が赤井平間好間川鐵橋に差蒐つた際橋梁を通行品は極めて新鮮なものを手順よく製造したもので鹽廻りが平均してゐて、肉はよく縮り、鱗は落ちず光澤があり乾燥も充分であつて粘り氣やかび氣がなく腐敗のない物を言ひます下等品になりませんと、鹽廻りが不均均で腐敗や割れができて肉が柔く鱗は落ち光澤がなく



塩鮭の見分け方

鹽の干魚は製造する時の新鮮の程度如何によつて良否されるのであります。上等

として本年は秋刀魚が豊漁に拘らず市價低落した爲であるが第三期間における主要漁獲高左の如くである

種類	数量(尾)	價格(圓)
鰯	三、九七五	六、〇四〇
鰹	三、八七五	二、九〇七
鰺	三、〇〇〇	一、五〇〇
鰯類	六、三三八	四、三六四
比目類	一、三〇〇	三、七二二
鯛	三、三三三	八、一六六
鰈類	二、三三三	二、一三三
秋刀魚	三、九七五	三、七〇〇
章魚	一、七〇〇	一、七〇〇
鮑	一、四〇〇	二、三三三
鰯魚	一、六〇〇	一、五三三

善用して欲しい

尾形主事語る

石城郡下信用組合は現在明治四十二年九月創立された神谷信用組合を筆頭に總數二十三あるが何れも内容充實せるもので相當の成績をあげてゐるが地方は之を眞に利用するだけ自覺の域に達して居らぬもの、如く尾形主事は語る

き得なかつたので今度は自費を企てたと云ふ

桑園改良

養蠶家の自覺

石城郡養蠶同業組合では桑園改良の第一着手として十一月下旬高等裁桑講習會を開き引續き郡内各所に發生した桑に大被害を加へつゝある桑介殼虫驅除を企て十日の植田町を最終として郡内八ヶ所講習會を開き縣から日高農林技師柳村から堀内成田兩技師毎日出張豫定通り終了したがその成績は

平町人事

出生

△四丁目一五 横山八郎氏長男一郎
△立町八四 齊藤伊藏氏八男國藏

死亡

△田町五 横内ヨシ子(二七)
△古銀治町八 小野ツネ(二七)
△南町四六 佐々木壽(二七)

婚姻

△白銀町(一) 築物業山崎義照氏
(四) 石城郡植田町水野イセイ(三)

木炭組合

ウ眉を開く

濱三郡における木炭の生産高は山林が荒れたの必要期に入りながら賣れ行きが悪いため近年になく生産激減を示し本年度に入つてから十一月末日までに同業組合の

検査数は

生産九十二萬二千九百八十七俵移出四十七萬四千八百八俵で組合の収入も九千八百圓ばかりで本年度に三萬四千圓の荷票収入豫算を見積つてあるに大違算を來し組合の維持が

出来ない

豫算より百萬俵の生産減は確實で減収は一萬圓を下るまいと組合幹部は四苦八苦善後策に腐心し検査員を四名減らすや検査員の初任俸給五十圓を三十五圓に減額するなど困り切つてゐたが去る十七日以來俄かに

寒氣が

厳しくなつてから、数日東京方面の需要期起り値段が騰つて來たのでこの按排ならば年末から一、二月にかけて極力山元でも焼き初めやうとほつと秋眉を開いた

湯本劇場落成

石城郡湯本町佐藤万之助外二名

兎の耳

十字語から妻を射殺

米國紐育州ブルックリンで或る男がその妻を射殺したがその原因は自分の妻がクロスワードパズルを解くのに助力しなかつた爲であるがそれでも未だその男はクロスワードパズルを解